

土手まで、お散歩に行ってきました♪



「お散歩に出発だ。がんばるぞ〜。」こあら組に進級して初めてのお散歩です。



空は青空。お日さまニコニコ。どんな楽しい事が待ってるかなあ。ワクワク、ドキドキ😊



「先生と一緒に歩く人?」「…」じつは、お散歩カーが大人気👏で、乗り心地がよく、「イヤだ、降りない〜」と言う子が多かったんです。それでも順番に少しずつ歩いてくれた子もいましたよ。😊



「お散歩に行くんだよ」「バイバイ〜」と言ったら、きりん組のお兄さん、お姉さんたちが園庭から、「行ってらっしゃい。」と送り出してくれました。嬉しいですね。



「あっ、葉っぱいっぱいだよ。先生」大人は見過ごしてしまう事でも、子ども達の目線では、楽しいキラキラの発見がいっぱいですね。



突然指差しをしたと思ったら、「あっ、信号!」「あか、止まれだよ」「そうだね、よく知ってたね、はい、止まりましょうね。😊」



「あっ、こうじ（工事）!」「こうじ、バイバイ〜」工事という言葉を知っていました。すごい!😊。工事のお兄さんが、笑顔で手を振り返してくれました。地域の方々にも見守って頂いています。嬉しいですね。



「あれ?これは何かな?」「くろいね」地面に映る影にも、興味津々です。



土手に着くと、早速、探検の開始！「みてみて、お花見つけたよ。カワイイね」しゃがみこんで、しばらく優しく触ってんでいます。



「見て～先生。」いっぱい摘んだね。



お花を引っ張ってみたら、スポッと抜けました。😳「それは、なあに？」と聞いてみたら「つち～！」と言う答えでした。ごもっとも！です😊



「はい、先生」とお花をプレゼントしてくれました。「どうもありがとう」



「ねえ、あたしのこのお花は、どう？」「う～ん、それもなかなかいいねえ」



「見て～、ゴボウ！だよ」土のついた長い根っこ=ゴボウ、というかわいらしい発想に感心してしまいました。



土手から子ども園が見えました。「ほんとだ、オーイ、ヤッホー。」聞こえたかな？😊



「アリさん、お花ですよ、どうぞ」ツンツン。



「あっ、ヘビいた！ヘビだよー」



「ヘビ見せて」「ホントだ！」「見せて、見せて」。誰かの発見に、たちまちの人だかりが。それは、ミミズですけれどね。(^-^)



今度はナント♪まさかのモフモフ毛虫さんを発見♪



おっかなびっくり!!「わあーすごい」「速いよ」遠巻きに、それでもしっかり観察中です。



「アリさん、待って〜」人差し指で、一生懸命追いかけてます。



「僕がアリさん捕まえてあげるよ。ほらね、こうだよ」



捕まえたアリを手に乗せて、動く様子をじっくりみえています。コチョコチョ動いてもヘッチャラです。ついこの間まで、「虫イヤだ〜、こわい〜」☹️と言ってたのに…。成長した姿に感激です。



「アリさん、お花運んでる」「すごい、すごい」



お花を運ぶアリに、「アリさん、がんばれ、がんばれ」と手を打って応援してあげています。優しい気持ちも、ちゃんと育っています。



「アリさん、この葉っぱもどうぞ」



最後はみんなで、ヨーイドン！



「まって、まって～」解放感いっぱい走り、春の風に包まれて、気分は最高です。

りす組の頃は、虫を見ても触れようとせず見つめるだけだった子が、いつの間にか指先で触れて見るようになっていました。今日のお散歩は新しい発見が沢山あって、とびきりの笑顔があふれていました。一人一人の遊びから、みんなで一緒に遊ぶ、同じことをして楽しむことが増えてきた子ども達。子ども達自身が気付いたこと、様々なつづやきを大切に、楽しかった、又したいという経験を、これからも増やしてあげたいと思っています。